

過去最多 技術一堂に



メッセナゴヤ開幕

中部地区最大の異業 くる実行委員会主催) 種交流の企業展「メッ が七日、名古屋港区 セナゴヤ2012」のポ ートメッセなごや (愛知県、名古屋 市、で始まった。東 海地方 名古屋商工会議 所を中 心に海外も含め、

672社・団体参加

過去最多の六百七十二 企業・団体が新技術を 紹介する。入場無料 で、十日まで。 昨年引き続き、 「環境・安全・モノづ くり」をテーマに開 催。太陽光パネルや発 光ダイオード(LED) 照明、燃料電池な ど省エネ関連の出席 が目立ったほか、最終 製品の製造過程の 技術の紹介が多かつ た。



「環境・安全・モノづくり」をテーマにした企業ブースが並ぶ会場。名古屋港区のポートメッセなごやで

「MEMS」と呼ばれる微小電子機械システムの技術を持つ東北地方の十六社の紹介もあり、自動車や家電など応用が可能な中部の企業と積極的な商談につながっていた。

東南精機(愛知県安城市)は、工場や倉庫の水銀灯に代わる照明器具として無電極ランプを出展。LEDと同じ省エネ効果がある上、より広範囲を照らせる。担当者は「LEDに押されがちだが、この機会に広めたい」と意気込んでいた。